

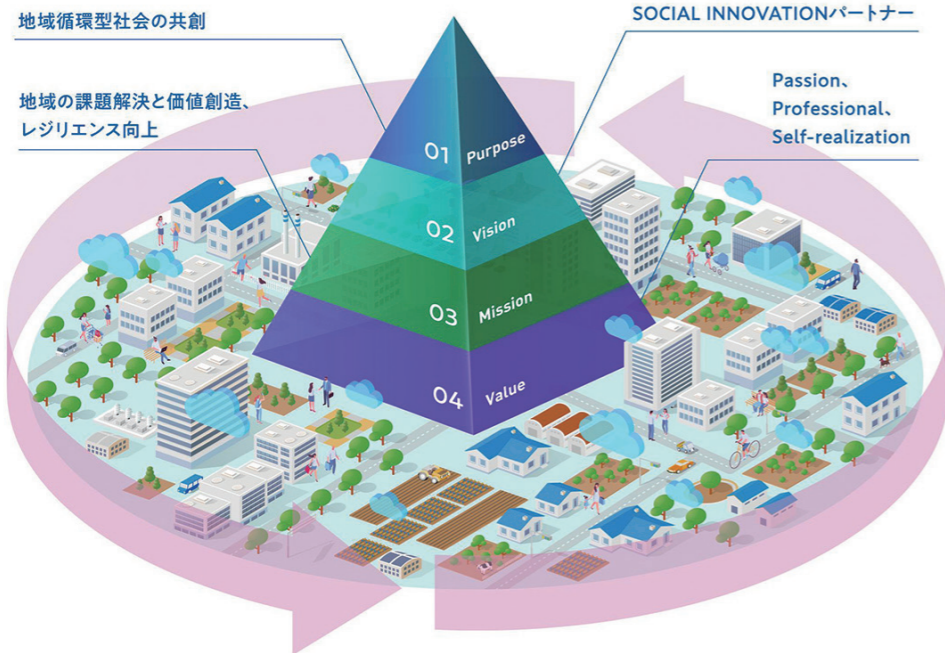
NTT東日本パーパス

地域循環型社会の共創

地域の課題解決と価値創造、
レジリエンス向上

SOCIAL INNOVATIONパートナー

Passion、
Professional、
Self-realization



東日本電信電話株式会社 群馬支店

地域に密着した現場力と
テクノロジーの力で、
地域循環型社会を共創



高崎市

住所 高崎市高松町3
TEL 027-326-0131
URL <https://www.ntt-east.co.jp/gunma/>
代表者 井原 智直 (群馬支店長)
設立 1999年7月1日
資本金 3,350億円
従業員 35,500人 (グループ会社含む)

WEBサイト



企業紹介

東日本エリアにおいて、電話やインターネットサービスを提供しています。近年は、地域の価値を創造する「SOCIAL INNOVATIONパートナー」を目指し、群馬県内の企業や自治体の皆様が抱える課題を、職場のICT環境整備から農林業のDX化に至るまで幅広く解決のお手伝いをしています。

経緯・背景

当社は2023年に、企業の存在意義（パーパス）として「地域循環型社会の共創」を設定しました。地域に密着した現場力とテクノロジーの力で、夢や希望を感じられる持続可能な循環型の地域社会を群馬県の皆様と共創してまいります。

地域の価値創造企業へ



NTT東日本グループ

脱炭素をはじめとした サステナビリティ経営の 実現を支援

具体的な取組・成果

●サステナビリティ・トランスフォーメーション (SX) 推進の取組

群馬県内の企業に向けて、企業価値の維持・向上とESGを両立させ、全社的に業務を変革するという、「SX」実現のお手伝いをしています。

2023年2月には、冬木工業 (株) 様及び当社グループ会社とSX推進に関する協定を締結し、群馬をリードする環境先進企業を共に目指しています。

SX推進支援メニュー (抜粋)

- ・社員・経営幹部向けの勉強会
- ・マテリアリティ (優先課題) の特定
- ・社外向け広報活動



SX推進協定の締結式

●カーボンニュートラルに向けた取組

廃校となっている渋川市の旧上白井小学校において、地域の未利用木材を燃料として熱と電気を生み出す小型バイオマス熱電併給設備を、フォレストエナジー (株) が運営しています。当社は2023年から、その熱を利用しIoTセンサーで温湿度を管理するコンテナにて「しいたけ」と「ドライフード」の生産・販売を開始し、地域に新たな産業を創出、持続可能な地域循環型社会の実現を目指しています。



旧上白井小学校に設置した栽培用設備等

また高崎市においては、当社グループ会社が市内の学校給食残さを堆肥化して学校へ提供する資源循環の事業を行っています。

これらの取組で培ったノウハウを群馬県内の企業様にも提供することで、「ぐんま5つのゼロ宣言」の実現に貢献してまいります。

カーボンニュートラル推進支援メニュー (抜粋)

- ・社用車利用の効率化及びEV導入
- ・CO2排出量可視化ツール導入
- ・太陽光発電システム導入
- ・木質バイオマス発電プラント導入
- ・メタンガス発電プラント導入



学校給食残さ堆肥化の取組

当社にとってのSDGsビジョン

グローバルとローカル、環境と経済、現在と未来といった、相反する事柄のどちらも実現していくことが、NTTが目指す持続可能な社会です。

「自然との共生」「文化の共栄」「Well-beingの最大化」という3つのテーマに対し、企業としての成長と社会課題の解決を同時に実現する取組を推進していきます。

今後の展望と求めるパートナー像

これからも群馬県において、地域課題の解決、新たな価値の創造、レジリエンス向上といった様々なミッションに取り組んでまいります。

「地域循環型社会」を、幅広い分野のビジネスパートナーの皆様と共創していきたいと考えています。